

「令和7年度嬉野市地域防災計画（案）」に対する意見募集（パブリックコメント）結果

「令和7年度嬉野市地域防災計画（案）」について、市民の皆様からご意見を募集（パブリックコメント）したところ、7件（1名）のご意見をいただきました。

いただいたご意見及びご意見に対する市の対応について、公表いたします。

| | | |
|---|------------|----------------------------|
| 1 | ご意見募集期間 | 令和7年12月8日（月）から12月26日（金）まで |
| 2 | 公表資料 | 令和7年度嬉野市地域防災計画（案） |
| 3 | 周知方法 | 市ホームページへの掲載、塩田庁舎及び嬉野庁舎での閲覧 |
| 4 | 意見件数 | 7件（1名） |
| 5 | ご意見の内容及び対応 | 下記のとおり |

パブリックコメントの実施結果

| 番号 | ご意見の内容 | ご意見に対する対応 |
|----|--|---|
| 1 | <p>意見1</p> <p>計画の目標に、「行政」・「地域」・「市民」それぞれの行動を明記されておられますが、全体的に「市民」の日頃の行動の明記が少ないと感じました。</p> <p>市民は、日頃から防災意識を高く持ち、「準備」「情報収集」「地域交流（声かけ）」「避難行動」が必要です。市民は、「自らの身の安全を自らが守る」と言う基本を自覚し・・・一人ひとりが防災に寄与するよう努める」と記されていますので、その点を日頃から啓発して頂きたいと思えます。</p> | <p>地域防災計画は、主に行政や関係機関の役割や対応を整理することを目的としているため、市民の日常的な行動についての記載が少なくなっています。一方で、市民一人ひとりの備えや自主的な防災行動が重要であることは十分に認識しており、防災マップや広報、防災訓練などを通じて周知・啓発を行っています。今後も、分かりやすい情報提供に努めてまいります。</p> |
| 2 | <p>意見2</p> <p>○ P11 第2節処理すべき事務又は業務の大綱</p> <p>P16～P20に「地域コミュニティセンター・事務局」を追加頂きたい。</p> | <p>地区地域コミュニティによっては、防災に対する関わり方が積極的な取組参加地区と消極的な考え方がある地区があり、現時点においては、一律に地区、地域コミュニティセンター・事務局を防災拠点などの位置付けに追加することは慎重に対処すべきであると考えております。</p> |

| | | |
|---|--|---|
| 3 | <p>意見 3</p> <p>○ P92 避難所一覧表</p> <p>土砂災害危険地帯（畦川内・美野・下野辺田・塩吹・馬場地区）の避難所は、塩田小学校と認識いたしました。</p> <p>この地域は塩田川を越えて避難する事となるので、危険が大きいと感じます。それぞれの地域で安全な所があればいいのですが・・・如何したものでしょう！</p> <p>それぞれの地域で、十分な議論をして、地域住民が納得する事が必要と感じます。</p> <p>その事を、計画書の中に明記頂きたい！</p> | <p>避難所の指定にあたっては、安全性や立地条件を考慮していますが、災害の状況によっては地域ごとの判断が必要となる場合もあり得るかと思います。このため、日頃から地域住民の皆さまによる話し合いや、防災訓練などを通じて避難行動について理解を深めていただくことが重要であると考えています。</p> <p>いただいた御意見を踏まえ、計画や周知方法の充実について検討してまいります。</p> |
| 4 | <p>意見 4</p> <p>○ P98 避難所以外での避難生活を送る者でも・・・</p> <p>近隣の避難所に於いて物資の供給や情報の提供を行う配慮がある・・・</p> <p>この件については、広報の方法はどうするのか？</p> | <p>災害時の現状にもよりますが、避難に対する支援の在り方として、「プッシュ型(攻め)」、「プル型(待ち)」、「地域連携型」を活用した広報を考えております。</p> <p>具体的には、プッシュ型としてインターネットや無線電波を使って個人の端末に直接情報を送り込む広報。プル型では、ゴミ収集場・コンビニ等への掲示板の設置と支援拠点の設置、広報車の巡回による広報。地域連携型では、地区の連絡網、自治体職員、保健師、民生委員等による直接訪問など共助による伝達を考えております。</p> |
| 5 | <p>意見 5</p> <p>○ P99 サ・・・避難所における性暴力・DV の発生を防止するために・・・</p> <p>この件については、市民全体の意識を高めておく必要があると思います。「現場を見ても知らんぷり」をしたり、「暴力を受けても声を上げない」など、・・・当然の行動がとれるように、日頃から意識を高めておく必要があります。避難時の服装もしっかり気を付ける様に日頃から地域で話し合う必要があると思います。</p> | <p>避難所における性暴力は、災害時という極限状態において、人目のつかない場所や管理体制の不備を突いて発生する深刻な人権侵害であると思っております。</p> <p>今後、更衣室や授乳室の未整備といった環境の整備、避難所における防犯体制の整備、運営体制、啓発・周知など検討してまいります。</p> |

| | | |
|---|---|--|
| 6 | <p>意見 6</p> <p>○ P101 1. 避難行動要支援者</p> <p>個別計画に基づき事前に援助者を決めておくなどの平時からの地域における支援体制づくり・・・・・・・・</p> <p>具体的に決定された内容を、要支援者に伝えておき、安心して避難行動が出来る様をお願いしたい。</p> <p>超高齢社会となり、地域に独居高齢者が沢山おられます。準備（物・食べ物・暖を取る方法・常備薬など）・災害時避難の方法・避難場所・連絡方法（携帯番号等）等の情報収集が必要と思います。</p> | <p>避難行動要支援者（高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦、外国人、自力で避難することが困難な方々）を巡る課題は多岐にわたると思っております。</p> <p>避難前の課題として、計画の実行性、避難中の課題として移動の障壁、避難所での課題として環境とケアなど様々なものが考えられます。</p> <p>市としても、高齢者、障がい者や外国人が参加しての防災訓練を実施しておりますので、その際の問題点を抽出して改善に努めておりますが、今後も市民の皆様のご意見を取り入れて、さらに充実した支援体制に努めて参りたいと思います。</p> |
| 7 | <p>意見 7</p> <p>○ P258 被災者等の健康管理</p> <p>被災者の健康管理を行うため、県栄養士会や県歯科衛生士会の協力を得て・・・・・・に「佐賀県看護協会」を追加頂きたい。</p> | <p>今後、追加を検討いたしたいと思います。</p> |